

新規

小・中学校体育館空調整備事業

教育委員会事務局
学校施設課

大規模災害時に避難所として活用される小学校及び中学校の体育館に、電源喪失時にも稼働できるガスを熱源とした空調を設置する工事を行います。

工事費（小学校15校：建築、電気、機械） 14億5,640万円
 委託料（小学校15校：施工監理業務） 2,169万円
 工事費（中学校10校：建築、電気、機械） 9億7,081万6千円
 委託料（中学校10校：施工監理業務） 1,446万円



【小学校体育館空調整備事業】

事業費		14億 7,809万 円		(前年度当初予算額 5,250万円)	
国	県	市債	その他	一財	
-	-	14億7,800万円	-	9万円	

【中学校体育館空調整備事業】

事業費		9億 8,527万 6千円		(前年度当初予算額 3,500万円)	
国	県	市債	その他	一財	
-	-	9億8,520万円	-	7万6千円	

新規

生涯活躍のまち拠点施設整備事業

企画部
シティプロモーション推進課

大規模災害時に避難所として活用される生涯活躍のまち拠点施設（ワクリエ新居浜）の体育館に、電源喪失時にも稼働できるガスを熱源とした空調を設置する工事を行います。また、地域防災機能の強化を図るため、防災備蓄倉庫を設置します。

工事費（空調整備） 8,644万4千円
 委託料（施工監理業務） 144万6千円
 工事費（防災備蓄倉庫） 1,600万円



事業費		1億 389万 円		(前年度当初予算額 350万円)	
国	県	市債	その他	一財	
-	-	1億380万円	-	9万円	

地域防災力向上促進事業費

市民環境部
危機管理課

地域防災の中心的役割を担う防災士の充実を図るために、一般枠50名に加え、新たに中高生枠20名を追加し、更なる防災士の養成を行うとともに、防災士の活動の機会として、HUG訓練を小中学生をメインターゲットに行い、防災に対する共助の精神を養う。また、自助の意識を高めるために、家具転倒防止器具やガラス飛散防止フィルムの購入（上限15,000円）、感震ブレーカーの購入に対する補助（上限15,000円）を引き続き行います。

消耗品費・手数料・負担金（防災士養成（70名）：教本代、登録料、受験料） 84万円
 委託料（HUG訓練） 38万円
 報償費・旅費・消耗品費（防災研修：講師謝金、講師旅費、消耗品） 8万5千円
 補助金（家具等固定） 30万円
 補助金（感震ブレーカー） 30万円



事業費		190万 5千円		(前年度当初予算額 255万 8円)	
国	県	市債	その他	一財	
-	20万円	-	40万円	130万5千円	

「その他」は、災害対策基金繰入金

空き家対策事業費

建設部
建築指導課

老朽化等により周辺環境に対して危険性の高い空き家を除却する費用に対する補助について、予算枠を6件拡充し、危険な空き家の解消に努めます。また、空家等対策協議会の開催ほか、相続財産清算人の活用を含めた空き家対策を進め、安全で安心な地域環境の整備に努めます。

補助金（除却：15件） 1,200万円
 手数料（相続財産清算人選任申立予納金等） 100万6千円
 報償費・旅費等（空き家対策事務費） 136万5千円



事業費		1,437万 1千円		(前年度当初予算額 951万 8千円)	
国	県	市債	その他	一財	
600万円	300万円	-	100万円	437万1千円	

「その他」は、諸収入（相続財産清算人選任申立予納金返還金）

上部東西線改良事業（街路・地方道）

建設部
道路課

萩生、大生院の双方から街路事業及び地方道事業として整備を進めている上部東西線について、令和10年度末での供用開始を目指し、事業の進捗を図ります。

街路事業 萩生出口本線～岸の下東旦の上線（1,212m）

地方道事業 渦井橋大野山線～岸の下東旦の上線（775m）

【街路事業】

委託料（測量設計） 140万円
 工事費（道路改良） 2億6,450万円
 公有財産購入費等 130万円

【地方道事業】

委託料（測量設計） 1,000万円
 補償費（建物移転） 1億5,500万円
 公有財産購入費等 610万円

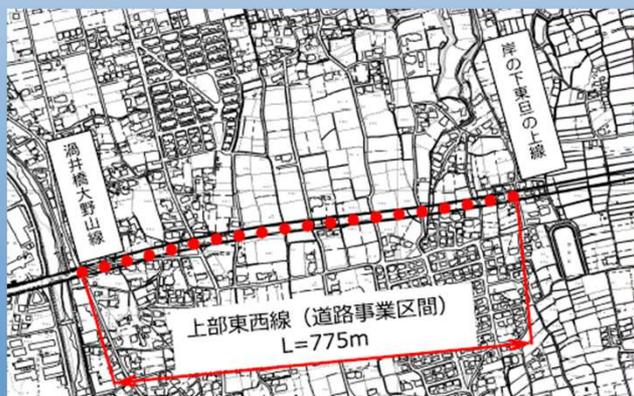


【上部東西線改良事業（街路）】

事業費		2億 6,720万円		(前年度当初予算額 1億 6,230万円)	
国	県	市債	その他	一財	
1億4,575万円	-	1億1,920万円	-	225万円	

【上部東西線改良事業（地方道）】

事業費		1億 7,110万円		(前年度当初予算額 7,768万円)	
国	県	市債	その他	一財	
9,405万円	-	7,690万円	-	15万円	



新規

バス・タクシー乗務員人材確保支援事業費

経済部
地域交通課

地域交通の根幹であるバス、タクシーについては、乗務員の人材不足が深刻な状況となっており、その確保が急務となっていることから、従業員の二種免許取得費用を事業者が負担した場合に補助を行い、乗務員人材の確保を支援します。

補助金（二種免許取得費用） 200万円



事業費		200万円			(前年度当初予算額 -)
国	県	市債	その他	一財	
-	-	-	-		200万円

拡充

総務管理費【渡海船事業】

経済部
地域交通課

大島－黒島間を結ぶ渡海船の安定的な運航を行います。また、令和8年度には、航路の維持・改善に向けた方針等を定める航路改善計画を策定します。

委託料（航路改善計画） 500万円

委託料（船舶検査等） 4,876万3千円

給料・燃料費等（会計年度任用職員給料等渡海船運航経費） 1億1,312万9千円



事業費		1億 6,689万 2千円			(前年度当初予算額 1万 3,894万 7千円)
国	県	市債	その他	一財	
1,060万9千円	4,935万8千円	-	1,292万8千円		9,399万7千円

「その他」は、事業収入（乗客収入）

新規**マリパーク新居浜 30周年記念イベント開催事業費**企画部
港湾管理課

「みなとオアシス マリパーク新居浜」が、30周年を迎えることから、記念イベントを開催します。期日は、11月15日（日）を予定しており、記念式典のほか、四国内のみなとオアシスによるPRイベント、海上保安庁などと連携した船や港に親しむイベント等を開催する予定としています。

負担金（イベント開催費用） 454万3千円



事業費		454万 3千円		(前年度当初予算額 -)	
国	県	市債	その他	一財	
-	-	-	-	454万3千円	

